



【学校教育目標】 確かな学力と思いやりの気持ちをもった、心身ともにたくましい子供を育てる

「利他の心」を育む

校長 大園 清子

2月初旬に今季最強・最長寒波が日本列島を襲い、寒い日が続きました。2月5日(水)は、登校時刻を遅らせ午前10時始業としましたが、子供たちは久しぶりに見る雪に大喜びで、登校すると早速雪合戦をしたり、ミニ雪だるまを作ったりと雪の感触を楽しんでいました。これで少しは暖かくなるかもと期待しましたが、9日(土)はさらに雪が降り積もり、その影響で臨時休業となりました。北陸や東北地方では、想定外の大雪が降り、雪かきや雪下ろし、落雪での事故が報道されていました。自然の驚異の前では人間の無力さを感じざるを得ないをつくづく思いました。

さて、1月31日(金)に、鹿児島県小学校教育研究会道德部会(県小道)の研究大会が本校で開催され、100名を超える先生方が参加されました。研究主題は「豊かな関わりを通して、共によりよく生きる子供を育てる道德教育の創造～『利他の心』を育み、自己の生き方への考えを深める道德科授業～」です。道德部会の研究部の先生がこの研究主題をもとに基調提案をされた後、4年4組と6年2組で公開授業を行いました。4年生は、「へらぶなつり」という教材文を基に「相互理解・寛容」について、6年生は「自由はどこまでかな」という教材文を基に「自由と責任」について考える学習でした。たくさんの先生方が参観される中、子供たちはかなり緊張したようでしたが、自分の考えをしっかりとった上で友達と伝え合い、自分自身の考えを深める姿も見られました。



道德の授業は、全ての学級で行われます。今回の研究大会を通して、どのような手立てを講じれば子供たちが自分事としてとらえ、深く考えるのか、子供たち同士で考えを活発に交流・議論するのかという本校の課題への解決に少し近づけたのではないかと考えております。



「『利他の心』を育む」という言葉は、県小道の研究主題のキーワードになっていますが、まさに本校の子供たちに育んでいかなければならないものだとつくづく思います。研究誌には、「『利他の心』とは、周囲の人々と共に幸せを実現させようとする心の在り方である」とした上で、「他者と『共によりよく生きたい』という願いをもちながら、ともすれば『自分さえよければ』という自己中心的な側面を併せもっているのが人である。(中略)自分自身にとってより良い生き方を考えるとともに、それは、他者・社会にとっても幸せかという視点で問い直すのである。」と示されています。

子供たちを見ていると、時として『自分さえよければいい、自分たちさえよければいい』という考え方で友達を傷つけてしまったり、周囲に迷惑をかけてしまったりする場面が見受けられます。「〇〇した方が良い」と分かっているでもそれを阻む心の弱さに負けてしまうからなのかもしれません。しかし揺れ動く心の葛藤を乗り越えるためには、『利他の心』という視点、「そうすることが、自分だけでなくみんなのためにもなるのか」と子供たち自身が問い直し、自らの行動を振り返ることによりよい生き方を考えなければ行動につながりません。様々な場面で、私たち教師がこのことを意識し、子供たちと共に考える場面を大切にしながら教育活動を進めてまいりたいと思います。

薩摩川内元気塾「川内大綱引」

1月29日(水)の4年生を対象にした元気塾で、本校の保護者である井龍千樹さんを講師に迎え「川内大綱引」の講話を実施しました。川内大綱引には独自のルールがあります。太鼓隊、押し隊、引き隊、わさ係とそれぞれの役割があり、皆が力を合わせ一体となって綱を引いている様子を映像で学びました。また、準備では365mの大綱を作るのに多くの人が綱練りに関わっており、ギネス記録にチャレンジすることも知りました。大綱引の歴史と伝統を守るために、後継者を育てるなど努力されていることも教えてもらいました。

一番太鼓を経験した井龍さんからは、やってみると、チャレンジすることで大きな自信につながるというメッセージをいただきました。児童の感想では「大綱引は迫力があってすごいと思った。」「多くの人の協力で、伝統のお祭りが支えられているのだなと思った。」「一番太鼓を務めた井龍さんはカッコいいなあ。」などがありました。



新1年生保護者説明会・体験入学

2月14日(金)に新1年生保護者説明会・体験入学を行いました。来年度は120名を超える新1年生が入学予定です。初めての小学校生活を体験してもらおうと現在の1年生が新1年生のために、歌を歌ったり、一緒にコマで遊んだり、可愛小学校のことを紹介したりと大活躍でした。保護者の方には、準備する学用品や学校生活のことなどを丁寧に説明しました。4月の入学を楽しみにお待ちしております。



警察署見学(3年生)

2月7日(金)に、3年生が社会科の学習で薩摩川内警察署を見学し、警察官の仕事内容について学びました。交通事故は令和6年が2,294件あり、1日6件のペースで事故が起こるといった具体的な数字を教えてもらいながら、事件や交通事故の対応について話をいただきました。地域住民の安全を守り、安心して暮らせるように責任をもち尽力している様子がわかりました。実際に手錠やパトカーを見せてもらったり、さすまたを使った実演をさせてもらったりしながら、防犯や交通安全に気を配っていることなどを教えていただきました。

これからも交通ルールを守り、安全に登下校するよう気を付けてほしいです。



MBC防災教室(5年生)

2月13日(木)に、MBCの大久保洋一さんを講師に迎え、防災教室を実施しました。震度とマグニチュードの違いや揺れの時間などを教えていただきました。大久保さんの取材した映像を視聴したり、話を聞いたりしながら、災害は、いつ、どこで起きてもおかしくないこと、自分の命は自分で守ること、災害に備えておくことの大切さについて学びました。

南海トラフ地震は薩摩川内市で震度5強、マグニチュード9.1、揺れの時間は5分と予想されているそうです。もしもの備えを各家庭でも話題にしていだけたらと思います。



受賞、おめでとうございます!

【第64回 新春書き初め会】

〈鹿児島県書道会賞〉6年1人

〈金賞〉1年1人

【第43回 全国児童画コンクール】

〈優秀賞〉2年1人, 3年1人

4年2人

5年1人, 6年1人



2月・3月・4月の行事予定

【2月】

21日(金) 歴史資料館見学(3年)

23日(日) (祝日)天皇誕生日

24日(月) 振替休日

25日(火) 鹿高専・ロボコン授業(5年)

26日(水) 児童総会(3~6年)

27日(木) エネルギーに関する出前授業(6年)

28日(金) 北中校区小中一貫授業参観(6年)

【3月】

4日(火) 学級PTA

(特別支援学級→1~3年→4~6年)

5日(水) 移動図書館回収巡回

8日(土) 土曜授業

11日(火) 6年生を送る会(3校時)

13日(木) 卒業式予行

20日(木) (祝日)春分の日

21日(金) 卒業式会場作り(5年, 4・5・6校時)

24日(月) 第74回卒業式

25日(火) 修了式, 離任式

【4月】

3日(木) 入学式準備(新6年生登校)

7日(月) 新任式, 始業式, 入学式